



園庭にトンボが現れ始めました。野菜の支柱のてっぺんにトンボがとまると、子どもたちは見逃しません。捕まえようとしますが、年少の子たちは、そーっと後ろから、ぬき足さし足で近づくことができません。トンボは飛び去っていきます。トンボ捕りのコツを年長の子どもが小さい子に教えてあげる姿があります。とても微笑ましいです。

園庭の野菜はそろそろおしまいです。当園のテーマ保育は『WATER(水)』にシフトしています。「川や海にあるのが水」「雪も氷も雲も実は水」「水がないととても不便」、こんな当たり前のことも子どもたちにとっては知らないことです。そこで、いろいろな活動をしながらか「水」を体験させています。

例えば、小さいほうのクラスは、水と石鹼液が泡立っていく様子を観察し、クリームみたいな感触を確かめました。また、色水で作った氷を手で触り、冷たい感触と、溶けて水になっていく感じを体験しました。

大きいクラスは自分たちの服を石鹼液で洗濯しました。水と石鹼で服がきれいになることを知りました。

うぐいすぐみは、重曹、クエン酸、レモン汁を使って、色水を変化させました。科学実験です。

ご家庭でも水の楽しさ、怖さ、貴重であることなど教えてくだされば幸いです。



テーマ保育 WATER (水) 色が混ざっていく様子を観察中

9月の行事

- 9月2日
体力測定開始 3歳以上児
- 9月8日(水)
避難訓練 全園児
- 9月16日(木) ※予定
体操教室 ひばりぐみ うぐいすぐみ
- 9月22日(水)
お誕生会 全園児

※9月27日より TRIALWEEKS (展示) を開始する予定です。また、10月は保育参観日を実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染症緊急対策を踏まえ慎重に検討してまいります。



お願い

- 新型コロナウイルス感染症緊急対策を踏まえ、当園で感染者、濃厚接触者が確認された場合、次の①～③のとおり対応いたします。なお、**検温表提出など、従来の対策を引き続き実施**いたします。
- ① 園児または職員に感染者・濃厚接触者が確認される
※情報が入りしだい、園は保健所に連絡します。その後、保健所が情報収集を行います。
- ② 保護者の方にメール等で情報を伝える
※閉園などの指示がある場合は、急なお迎えをお願いする可能性があります。
- ③ 保健所の指示により、その後の園の運営を決定する
※園の運営について決定した事項をメール等でお知らせします。



緊急メールシステムについて

新型コロナウイルスの感染が県内に広がっていることから、当園は非常事態をとっております。その一環として、メールを利用して皆様に緊急連絡いたします。メールは配信専用ですが、園の電話が繋がりにくい場合は、保護者の皆様からの連絡用として利用することができます。

